



公益財団法人 日本生産性本部

健康いきいき 職場づくりフォーラム

～個人も組織も元気になる新しい枠組みを創出する～

一体感のある職場づくりと、
働く人一人ひとりのいきいきによって、
組織の生産性向上と、個人の幸福を追求します



公益財団法人 日本生産性本部
JAPAN PRODUCTIVITY CENTER

ご挨拶

本フォーラムは、「健康いきいき職場づくり」の概念と具体的方策を国内に広く普及し、これを通じて働く人の心身の健康増進と企業の生産性向上を支援することを目的に、2012年に設立いたしました。

本フォーラムは、「健康いきいき職場づくり」に関する最新情報の発信母体となり、この考え方方に賛同して組織運営を考える企業人、商品開発を考えるEAP等メンタルサービス事業者、専門知識の収集・発表を考える医療従事者、研究者らのプラットフォームとなることを目指し、以下のミッション・ビジョンを掲げて活動します。

本フォーラムのミッション・ビジョン

「私たちは、従業員のウェルビーイングの実現に向けた個人・職場・企業での活動を幅広く支援し、従業員のウェルビーイングの実現に向けた企業活動を支援することを通じ、これらの活動により多くの企業が参画することを目指します。そしてそれらを通じ社会全体のウェルビーイング実現に貢献します」

これらのミッション・ビジョンの実現のため、本フォーラムでは、以下の4つの分科会活動を進めています。

1

ウェルビーイングの
実現に向けた
推進の枠組みや指標に
関する研究・開発の推進

2

ウェルビーイングの
実現に向けた
取り組み手法の開発と
実践支援

3

ウェルビーイングの
実現に向けた
普及・啓発のさらなる推進

4

孤立・孤独を生まない
「いきいき・つながり
職場づくり」の
普及・社会実装の推進

健康いきいき職場づくりとは

「健康いきいき職場づくり」とは、職場のメンタルヘルスの一次予防（未然防止、健康増進）を発端とした人と組織の新しい枠組みとして、「働く人の心身の健康」を前提に、「働く人のいきいき」「職場のいきいき（一体感）」によって、個人の幸福と組織の生産性向上を目指す活動です。

この活動は、個人を対象とした職場のメンタルヘルスの領域のみならず、組織全体を対象とした経営領域に関わるもので

健康いきいき職場づくりの活動には、以下3点の特徴があります。

1. ポジティブな メンタルヘルスの実現を 目標とする

労働者がいきいきと仕事に向かう様子
など、本来人が持つ働く意欲を指標と
します。

2. 職場の社会的心理的資源 に注目する

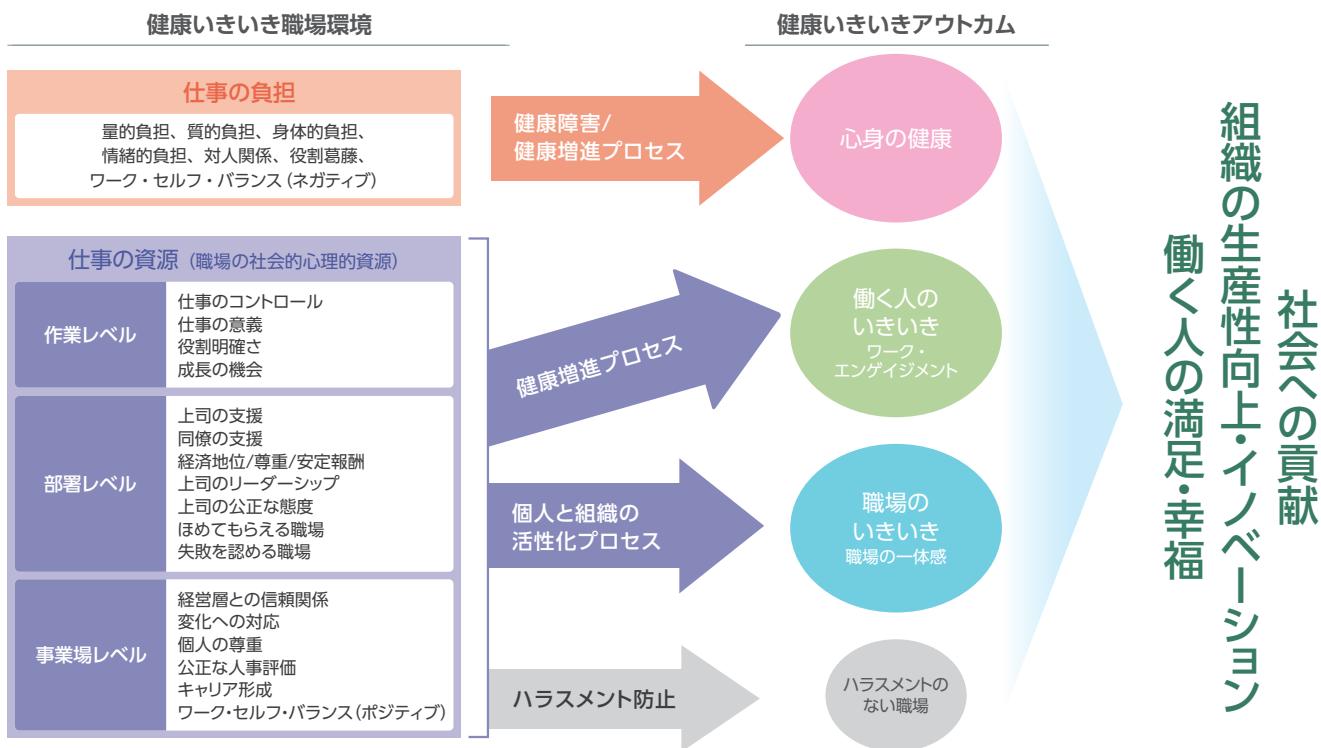
職場における個人の尊重、職場組織が
持つ公正さや人を支援する力などを、
資源として捉え、充実させることに注
目します。

3. メンタルヘルスを 経営として取り組む

労働者のメンタルヘルス向上=組織の
生産性向上であるため、これを経営課
題として取り組むことを推進します。

健康いきいき職場の理論モデル

「健康いきいき職場づくり」は、東京大学大学院 川上憲人教授による健康いきいき職場モデル（下図）に基づいて進めます。特に、「仕事の資源」に注目し、これを増やす活動（活性化プロセス）により「健康いきいきアウトカム」を充実させることを目標にしています。



健康いきいき職場づくりを推進する研究者のご紹介

※所属・役職は 2023 年 2 月現在



慶應義塾大学
総合政策学部

教授 島津 明人
Prof. Akihito SHIMAZU

■専門

産業精神保健、健康心理学、臨床心理学

■最近の研究テーマ

個人と組織の活性化、ワーク・エンゲイジメント、ワーク・ライフ・バランス、余暇の使い方(リカバリー経験)

■フォーラムへのメッセージ

働く人の幸せは、一人ひとりが、健康的で、高い生産性を維持しながら生き生きと働くことにあるのではないでしょうか。「健康いきいき職場づくりフォーラム」では、産業保健とマネジメントとが協調しながら、働く人と組織の活性化に向けた取り組みを進めていきます。働くことが喜びとなるような社会を目指して、多くの皆さんともに知恵と経験を積み重ねていきたいと考えています。



東京大学大学院医学系研究科

特任教授 川上 憲人
Prof. Norito KAWAKAMI

■専門

職場のメンタルヘルス、地域の精神保健疫学、行動医学

■最近の研究テーマ

職場のメンタルヘルスの第一次予防の新しい推進枠組み、職場のストレスの評価、健康影響、対策の評価、世界精神保健調査、社会格差と健康

■フォーラムへのメッセージ

今、日本の全ての企業・組織で求められていることは、働く人一人ひとりが尊重され、互いに信頼し合い助け合い、1つの目標に向かっていきいきと働ける職場をつくることです。このことは増加する働く人の心の健康問題の予防にとっても大切なことであり、またこれを越えて新しい日本型職場の再構築ともいえるでしょう。「健康いきいき職場づくりフォーラム」は、国際標準にのっとりながら、この国らしい職場のあり方を考え、人と組織を健康に変えてゆく大きな挑戦の第一歩です。

フォーラム活動にご参画いただいている研究者のご紹介

※所属・役職は 2023 年 2 月現在



甲南大学
経営学部経営学科
教授 北居 明

■専門
ミクロ組織論・
組織行動論



早稲田大学教育・
総合科学学術院
教授 黒田 祥子

■専門
労働経済学・
人事経済学・
応用ミクロ経済学



産業医科大学
産業生態科学研究所
産業精神保健学
研究室
教授 江口 尚

■専門
公衆衛生学



武藏大学経済学部
経営学科
教授 森永雄太

■専門
経営学・組織論



九州大学大学院
人間環境学
研究院
准教授 池田 浩

■専門
産業・組織心理学

主な事業のご案内

異業種間で密度の高い学び合いと経験交流の場

● 定例セミナー

多彩なゲストを迎える、健康いきいき職場づくりの具体策や実践事例、最新理論などをお伝えするセミナーを開催します。講演、パネルディスカッションにより、テーマの深掘りを行い、活動推進のための方法を議論しています。

*年4～5回程度開催、毎回3時間半程度です。 *会員特典あり

● シンポジウム

当フォーラムでの活動成果について発表する冬のシンポジウム、経営・人事を対象にした、経営として健康いきいき職場づくりを推進する視点を提供する夏のシンポジウムを予定しています。

*会員特典あり

● Active Work Place 研究会

健康いきいき職場づくりを組織として推進していく企業、労働組合の方々を対象に、各社・事業所の状況を踏まえた「健康いきいき職場づくりの計画策定」を行う研究会です。主要研究者による講義、実践の場を想定した演習、計画策定のための各種課題などで構成されています。また、メンバー同士の相互学習の効果も期待できます。

*年1サイクル(毎年9月スタート～翌年9月) *会員特典あり

● いきいき 会員交流会 &勉強会

健康いきいき職場づくりを推進する会員企業や先進的な企業の取り組みや、研究者の方々による最新の理論や研究成果・具体策などについて学び、参加者同士がお互いの取り組みを話し合う会です。本会は、協賛・組織会員限定のクローズドな場です。先進的な取り組みを学ぶだけでなく、メンバー同士の交流の場として活用いただけます。

*年3～4回程度実施 *協賛・組織会員限定

● 情報提供

健康いきいき職場づくりフォーラムのホームページにて、各種情報提供を行っています。事業(定例セミナー、研究会等)のサマリーの閲覧、セミナー資料のダウンロード、若手研究者の方々による、ポジティブ・メンタルヘルスや経営学等の最新理論を分かりやすく解説したブログなどが人気です。

*一部コンテンツは会員限定

● 実践支援

健康いきいき職場づくりの実践のために、コンサルテーションや研修等によるご支援、ワーク・エンゲイジメント向上のためのアプリケーション「WEDIary」や、日本生産性本部が有するウェルビーイング経営支援サービスのご提供など、組織の実情に合わせたソリューションについて共に検討し、ご提供します。

■定例セミナー



■オンラインでの会合風景



その他、会員の皆様のお声を伺いながら企画して参ります

セミナー・研修プログラム

健康いきいき職場づくりフォーラムでは、皆様の実践のサポートも致しております。

以下のようなプログラムをご用意しておりますので、取り組みの一助としてお役立てください。

ターゲット

ワーク エンゲイジメント

1 ワーク・エンゲイジメント向上研修

個々人の仕事をより充実したものにするため、「健康いきいき職場づくり」の中でも重要なキーワード、「ワーク・エンゲイジメント」についての理解を深めます。自己と他者の仕事に対する考え方、工夫などを話し合うことにより、明日からの仕事に意欲的に取り組むためのきっかけとします。

変化への対応

2 心理的柔軟性向上研修

日々変わる内外の環境に対応するために、様々なバリアにとらわれず、自分の大切にしたいことに従って判断し、柔軟に行動するためのマインドセットを様々なエクササイズを交えて行います。リーダー篇・メンバー篇があります。

仕事の意義・ 成長機会

3 ジョブクラフティング研修

働く人が「仕事のやり方」「人間関係」「仕事の考え方」に自ら働きかける工夫を加えることにより、仕事の意義やコントロール感を高めていくプロセスを学び、日常業務に取り入れていくことを支援します。

(その他:業務改善コンサルティング、コミュニケーション研修など)

職場の一体感

4 健康いきいき職場づくりワークショップ ファシリテーター養成

分析結果から見えた自職場の「強み」に着目し、「目指したい職場像」実現のために前向きな行動計画を策定します。この従業員参加型ワークショップを自社で実施する際のポイントやファシリテーターの役割などを演習を交えて身に付けます。

(その他:チームビルディング支援など)

職場機能向上

5 管理者向け組織力強化実践演習

健康経営をポジティブな面から見た場合、その要諦は組織力強化による生産性向上にあります。この取り組みをリードする経営幹部が分析結果と改善の意義と効果を理解し、取り組むべき施策の明確化と実践を支援します。

(その他:ES & CS向上研修など)

その他、ご要望に応じて企画・提案いたします

主な会員企業・組織一覧（敬称略）

旭化成労働組合

東京電力労働組合

富士通株式会社

花王株式会社

西日本旅客鉄道株式会社

株式会社富士通ゼネラル

株式会社神戸製鋼所

日本生活協同組合連合会

富士フィルムビジネスイノベーション労働組合

積水化学工業株式会社

株式会社日本政策投資銀行

ロート製薬株式会社

会員制度

健康いきいき職場づくりフォーラムは、会員制度を中心に運営しております。会員の皆様より、ご意見・ご要望を頂きながら、より良いフォーラム活動を目指して参ります。健康いきいき職場づくりにご興味をお持ちの皆様、実践を目指される皆様、ご参加をお待ちしています。

特典 1	シンポジウム無料参加	特典 4	会員限定 研究者ブログの閲覧
特典 2	定例セミナー 無料参加・価格優待 ^{※1}	特典 5	定例セミナーおよびシンポジウムの 資料等の閲覧・ダウンロード
特典 3	いきいき会員交流&勉強会	特典 6	各種事業の価格優待 ^{※2}

会員種別		協賛会員	組織会員	個人会員	いきいきメイト会員
特典 1	シンポジウム 無料参加	○	○	○	○
特典 2	定例セミナー 無料参加・ 価格優待 ^{※1}	○ (毎回2名)	○ (毎回1名)	○ (年間1回)	△ (価格優待)
特典 3	いきいき会員 交流&勉強会	○	○	✗	✗
特典 4	会員限定 研究者ブログの 閲覧	○	○	○	○
特典 5	定例セミナー および シンポジウムの 資料等の閲覧・ ダウンロード	○	○	○	△ (無料開催のシンポジウム のみ)
特典 6	各種事業の 価格優待 ^{※2}	○	○	✗	✗

*1 一般料金 15,000 円。協賛会員3名目以降・組織会員2名目以降・個人会員 2 回目以降は 5,000 円。いきいきメイト会員は 10,000 円。(いずれも税抜)

*2 協賛会員はより高い割引率が適用されます。

健康いきいき職場づくり 



ホームページ URL

<https://www.ikiiki-wp.jp>

お問い合わせ

「健康いきいき職場づくりフォーラム」事務局

公益財団法人 日本生産性本部

ICT・ヘルスケア推進部内

住所 〒102-8643 東京都千代田区平河町 2-13-12

TEL 03-3511-4024 FAX 03-3511-4064

MAIL ikiiki@jpc-net.jp

個人情報保護方針

下記の「個人情報の取り扱い」について同意した上で申し込みます。

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、日本生産性本部ホームページ(<https://www.jpc-net.jp/>)をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込いただきますようお願いいたします。
2. 個人情報は、「健康いきいき職場づくりフォーラム」の実施に関わる資料等の作成、ならびに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。
3. 「健康いきいき職場づくりフォーラム」の実施に関する必要な範囲で資料を作成し、当日講師等の関係者に限り配布させていただきます。但し前述の場合および法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはございません。
4. 案内状や参加証、テキストの送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用されることはありません。
5. ご本人からの求めにより、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。この件については、健康いきいき職場づくりフォーラム事務局(TEL 03-3511-4024)または日本生産性本部総務部個人情報保護担当窓口(TEL 03-3511-4003)までお問合せください。【責任者:個人情報保護管理者(総務部長)】
6. お申込書に個人情報を記入するかどうかはご本人の自由です。ただし、必要な個人情報が不足していた場合は、当本部からのサービスの全部、または一部が受けられないことがあることをご了承願っています。
7. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。